

## 倉敷市立短大学生会と坂本織物有限会社とのコラボレーションによるウクライナ難民支援

### 概要

ウクライナ難民支援のために、倉敷市立短期大学学生会と地元児島の坂本織物有限会社が、真田紐のオリジナル・リボンバッジを協働で作製し、チャリティ販売しました。

収益は、学生会が募金活動で集めた義援金とともに、倉敷市に寄託します。

(材料費を精算して20万円を9月5日に寄託)

### 経緯

#### 発端

学生会が学生会総会にてウクライナ難民支援活動を呼びかけ(5月25日)

#### リボンバッジ制作

坂本織物有限会社がウクライナカラーのオリジナル真田紐を製織

学生会有志(延べ約50名)がリボンバッジを作製(250個)

学生がパッケージをデザイン(カワセミのイラストとメッセージ)

#### 募金活動

学内およびコンサート会場で学生会が実施

#### チャリティ販売(会場) 1個800円

- ① ウクライナ難民支援チャリティコンサート(国際ソロプチミスト児島主催)、ジーンズホール、6月5日 ※先行テストケースで20個販売(完売)
- ② ウクライナ難民支援サマーコンサート(アンサンブル早島)、早島町町民総合会館 ゆるびの舎、7月10日 250個販売(完売)

#### その他

学生会が6月30日に山陽新聞児島支局の取材を受けました。

(7月9日掲載)

